

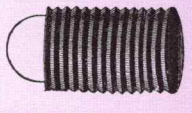
# 紙芝居の絵の町で



ここにあるのは、安直なノスタルジー志向ではない。牧村は言う。「一日見たものの中で、今日は一番、このこゝが忘れられないから、この一幅の絵面を刻んでおこうなんて、人の気持ちと共に生き、そして一瞬がしのび箱になる。一幅の絵はこんなんですが、そこにまだ体温残し、付着していませんか？」

「使い捨て」のコンタクトを売る牧村は、決して使い捨てられることのない「絵の中の世界」にこだわる。事実は日常の中に無数とあるが、真実は人が書き、描いたモノの中でこそ光り輝く。この日、私たちがまた唐組が描いた一幅の絵の登場人物になったのだ。

読売新聞2006年4月26日 「私の演劇評」小堀純 より抜粋



## 【物語】

使い捨てコンタクトレンズのセールスマン・牧村真吾。

彼が肌身離さず持ち歩く一冊『紙芝居集成』には、〈題名不詳・作者・作画不詳〉という、謎の一枚が掲載されていた。その絵の謎を知るのは、往年の路地の英雄・紙芝居屋の情夜涙子のみ。

牧村は、その謎を解くべく、仕事もそこのけ、ホカ弁屋・染井のいことともに情夜の棲む、ひしゃげた老人アパートに通い詰めていた。

ある日、情夜のもとに届いた、往年の好敵手たちからのSOS。情夜は、彼らのために一肌脱こうと車いすでアパートを飛び出すが、それはヘルパー派遣会社「ネンネコ社」の仕掛けた、情夜を「下ろし屋」に仕立てるための巧妙かつ危険な罠だった。

牧村と染井は、窮地に陥った老紙芝居屋を救うため、紙芝居の墓へと足を踏み入れる……。

染井の持つ、魔法のお弁当箱が鳴る！「腫」という名の窓から引き抜かれる何枚もの紙芝居絵！

絵の中から飛び出す物語が現実世界を縦横無尽に縫いつくす！

次をめくれば、**身边が変わる、抜くな、めくるな、ホカ弁屋、「恐ろしいこと」の真がそこに待つ!!**

## 【登場人物】

**味夜** ネンネコ社の代表で、夜の味を知りつくしている。そして満月もコインで数える介護専門の男。また絵の住人と外のヒトとの境界裁判の検事にもなる。

**研究** ネンネコ社の社員。何を究めるのか聞いて下さい。

**さささんか** (山花) ネンネコ社のOL嬢。老人アパートにおける、情夜涙子(紙芝居絵、作画者)の介護をするが、やることは詐欺に等しい。カモにした老人の表札を盗んでゆく。情夜の表札を盗むにあたり心がかわってゆく。

**牧村真吾** 使い捨てコンタクトレンズのセールスマンである。情夜の絵を見て、情の夜に深入りしつづけ、瞬のまはたまきの中の絵を探す！

**眉川** 牧村の上司で株つぶらをも連れている。牧村の目の屑ともなる。

**染井のいこ** 駅前ホカ弁屋の女店員。なぜか情夜涙子には、発泡スチロールの弁当箱を使わず、自分専用の赤いフリキの弁当箱に入れて届ける。絵の中の乙女に変身もありつ。

**市子** ホカ弁屋の染井の上司。染井のつけ処理に文句言ってかけ合いに来る。弁当市場のことは何でも知っている。

**群言疾風** JR青梅駅前商店街で往年の名作映画の絵看板を描いている。激情派でカッとしやすい。

**名畫ひとみ** 群言から邪鬼払いのリング(夜の目)をもらうが、群言の居ない幾月が、自らも姿を消す。

**情夜涙子** 1948(昭和23)年をピークにした東京紙芝居時代の作画、売人までをやった売れっ子だ。今は老人アパートにおいて、同じく身寄りのない変わった老人を居候させている。二段ベッドの上段に住んでいて、そのベッドに上るには紙芝居の額縁を通らなければならない。

**紅屋運へ工** 情夜涙子の部屋の壁の中に住んでいる。一本だけ描かせてもらった木枿の絵があるが、半世紀たった今でも未完成。別称、ちんひらナルドレン。

**警備員P** 詐欺にかかった情夜涙子を連行してゆく。

**水色小学校三年生の生徒1・2・3**

**少年院長** 少年の病院長だという。

**豹はあさん** 紙芝居の少年王者、真吾の手首を切った手強いお婆さんです。

**ナゾー** 黄金バットの敵で、謎の権力を持つという鉄の固まり。

**つぶら** 兄の背に揺られ、移ろう世間を、いつもつぶらな瞳で見えています。

## 【役者陣】

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |



時代と状況を問い、続けた稀代の演劇人・作家=唐十郎の軌跡を未来に向けて問う!

**唐十郎 襲来!**

公演 受付で販売中

●定価2640円

対話 錦川幸雄×唐十郎 不滅万作/横尾忠則  
語り 久保井研十/相澤卓史/渡辺保/嵐山光三郎  
執筆 久保井研十/相澤卓史/渡辺保/嵐山光三郎  
村松友和/松岡和子/金守珍/佐野史郎/渡辺えり  
駒田法水/内藤裕敏/川村龍/新井高子/中野敏之  
大鶴美仁音/伊藤麻紀/福島泰樹/永堀謙……

◎特別掲載 最新の戯曲「海軍」

河出文庫「完全版 佐川書房からの手紙」  
芥川賞受賞作 ●定価1100円

河出書房新社

株式会社 **コムパス**

映像制作承ります。  
(企業 VTR、舞台映像など)

<http://www.compass-co.net>

IAC Group IACグループ

**iAC** INTERART COMMITTEE

株式会社 インター・アート・コミティーズ

(株)IACドラフトスタジオ  
(株)IAAアーティストビジョン (株)小梅  
(株)コンパスキュリア

自動運転教育所運営・エージェンシー事業 (旅行代理店業)

人材紹介・派遣事業

フードサービス事業 (レストラン経営)

エンタテインメント事業 (音楽関連)

<https://www.interart.co.jp>

弥生美術館 YAYOI MUSEUM

竹久夢二美術館 TAKEHISA YUMEJI MUSEUM

◆所在地 〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-3  
◆TEL 03-3812-0012  
◆休館日 月曜日、年末年始  
◆開館時間 午前10時～午後5時(心霊化装禁止)※7分前まで  
◆交通 東京メトロ千代田線(池袋駅)徒歩約10分  
池袋駅東口徒歩約10分(徒歩約20分)  
◆入館料 一般200円(小学生100円)小学生以下500円  
※7歳以下無料(2歳以下は無料)  
◆HP <https://www.yayoi-museum.jp>

弥生美術館：漫画家生活60周年記念 青池保子展  
対談 航跡のかげやき、竹久夢二美術館：竹久夢二愛と想い 作品に託したメッセージ (共)に2025年2月11日～6月11日 開催中!